



▲イルカに花飾りを掛ける園児たち。少し逃げ腰

保育園児がイルカと飼育員に感謝状

いつも楽しいショーを ありがとう!!

前に、 智瑚ちゃん(5歳)は「イルカの頭はツルツル 飾りを掛け、 も楽しいショーを見せてくれてありがとう」 感謝の気持ちを伝えました。勤労感謝の日を ョーで楽しませてくれるイルカや飼育員らに 城崎マリンワールド(瀬戸)を訪れ、 その後、 とお礼を述べ、手作りの感謝状を贈りました。 した後、サブプールに移動。 11月18日、 園児らは、 約20年前から毎年実施しています。 少し興奮気味のイルカにこわごわ花 イルカとアシカのショーを見学 頭を撫でて交流しました。上田 港保育園の園児18人(4歳児)が 飼育員らに「いつ 日ごろシ

して気持ちよかった」と笑顔で話しました。

心も身体も落ち着けよう! 城崎保育園年長組座禅体験

間も長くなってきた」と話していました。 も短かったが、回を重ねるごとに集中する時 年長組を対象に毎月行われているものです。 話を始めるとじっと耳を傾けていました。 単なゲームで楽しんでいましたが、 間集中していました。座禅後、 の話をしっかり聞くこと」を伝える目的で、 崎保育園の年長組21人が座禅を体験しました。 に手と足を組み、この日はいつもより長い時 これは、 副住職は「春先は、集中力が続かず、 園児たちは、 12月6日、 「仏様の心」、「我慢すること」、「人 極楽寺本堂(城崎町湯島)で、 西垣浩文副住職の指示どおり 園児たちは簡 副住職が 時間



▲園児たちは「集中力」を養う!

竹野カニカニカーニバル

にぎわうのは夏だけじゃない

主催)が開催されました。 カニカーニバル」(竹野カニまつり実行委員会 10月21日、 竹野北前館駐車場で「竹野カニ

けれどきつかった」と笑顔で語りました。 決定します。 で万歩計を手足に付けて踊り、 ニや地場産品が並ぶバザーも大盛況でした。 奏楽演奏など多彩なプログラムが催され、カ スピードくじ抽選会、せり市、竹野中学校吹 解を教えるジオパーク○×クイズ、北前太鼓、 当日は、秋晴れの好天となり、 カニのサンバサンバ大会では、カニの扮装 賞品の松葉ガニを手に「毎日走っている 優勝した中川一広さん(朝来市) 数値で順位が 玄さんが正



のサンバサンバ大会は、大人の部は1分間、子ど もの部は30秒間踊り続ける。 スダウンする参加者も

岡田彰布監督トークショー

発博明さんが聞き手となり、一会場では、デイリースポー 彰布さんのトークショー 披露され、 時代やコー ひだか・ 日高町体育協会の40周年とスポーツクラブ21 しさを求めるスポーツクラブと技術向上を目指 、体育協会が連携し、地域スポーツの草の根的 野球オリックス・バファローズ監督 12 日高町体育協会会長の綿貫祥一さんは「楽 月1日、 せいしゅうの10周年を記念して、 来場者を沸かせていました。 チ・監督時代の裏話などが面白く デイリースポーツ編集局長の改物 日高文化体育館(日高町祢布)で が行われました。 岡田さんの選手 岡田

な活動を続けていきたい」と話していました。

▲少年野球の選手にバットスイングを指導する岡田さん

▲但馬農高の生徒に教わり、「たくあん漬け」を体験

小学生「たくあん漬け」体験

住職は「重要なのは最後の重石。手家で手伝った」などと喜んでいました。 知ってもらおうと呼び掛けたものです。 小原游堂住職が、「食」を通じて「命」の尊さを条)でたくあん漬けを体験しました。同寺の も今を大事にして」と語り掛けていました。 と、今は良くても後で腐ったりする。 のです。手順を教わりながらダイコンを漬け 合的な学習の一環として、宗鏡寺(出石町12月13日、弘道小学校3年生(43人)が、 た児童らは「こんなの初めて」「おじいちゃん 高等学校の生徒の指導で、 今回漬けたダイコンは、 児童らが干したも 11月に、但馬農業 (出石町東名人)が、総 手を抜く みんな



▲小川エリさんのハリセンで叩かれ、幸福になれると喜ぶ 来場者

但東市民センター「歌謡祭」

11

場者らとともに幸福を願っていました。 リセンで客席の来場者らの肩や頭を叩き、 されました。第2部では、 んは、叩かれると幸福が訪れるといわれる をビデオカメラなどに収めていました。 出演者の家族も多く駆け付け、 トリーし、 トが開催され、さまざまな年代の23人がエン 民センター また、 第 1 月21日、但東市民センターホールで但東市 部では、 ゲストのハリセン演歌の小川エリさ 歌手になりきり熱唱していました。 歌謡祭」が開催されました。 民謡や詩吟、 カラオケコンテス コーラスが披露 身内の晴れ姿